

G館放射線治療センターのご紹介

平成25年秋放射線治療開始!

がん放射線治療のための高性能な装置を導入しました。みなさまに充実したがん治療をご提供いたします。

放射線治療とは?

放射線治療は、手術療法、化学療法とともにがん治療の中で重要な役割を果たしており、放射線を安全かつ効果的に使うと、がんの治癒や増殖の抑制、痛みなどの症状の緩和が可能になります。手術療法と異なり、臓器を摘出する必要がなく、臓器をもとのまま温存できるのが特徴です。近年では、がん組織に多くの放射線量を照射することができるようになりました。がんを治す可能性が高くなり、同時に副作用の少ない放射線治療が実現されています。当院では、国内最高水準のリニアック1台とサイバーナイフ1台を放射線治療装置として導入しました。

代表的な放射線治療

脳腫瘍、頭頸部のがん、食道がん、肺がん、乳がん、前立腺がん など

導入放射線治療装置

リニアック(フルオプション「トリロジー」)
Trilogy:VARIAN社製
※東京で2台目!日本全国で14台目(2013年1月31日現在)

- ・IMRT(強度変調放射線治療)に対応!
- ・広範囲な病変部位の治療が可能!



がんのかたまりとその周囲のがん細胞を死滅させるため、体外から皮膚を通して放射線を照射する外部放射線治療を行う装置で、がんの治療に必要な高エネルギーのX線や電子線を発生させます。

当院のリニアックでは放射線ビームの強度や形状、照射の方向を変えられ、当院のリニアックでは放射線ビームの強度や形状、照射の方向を変えられ、比較的広範囲な病変部位に使用できます。

この装置は、周辺の正常組織にできるだけ影響を及ぼさないようにする特殊な外部放射線治療法の三次元原体放射線治療(3D-CRT)や強度変調放射線治療(IMRT)などの施行が可能です。

お問い合わせ先
地域医療連携室/TEL:03-3967-1181(代表) FAX:03-5914-3222(直通)

お問い合わせ受付時間
月曜~金曜 8:00~19:00 土曜 9:00~17:30



板橋中央総合病院 地域医療連携室のご紹介

いつもご紹介いただきありがとうございます。連携室では地域医療機関からの緊急受診依頼に幅広く対応できるよう、近隣にあるグループ病院と協力し、広いネットワークによる受入れ体制を構築しています。その後病状が安定した患者さまは、連携ネットワーク医療機関(写真参照)を中心に、かかりつけ医として紹介することを推進しています。現在13



名の専属スタッフが紹介患者さま専用窓口にて患者さまの初期対応、医療機関からの受診依頼やお問い合わせ等に対応させていただいております。

IMSグループイムス総合サービスセンターが みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。

このたび、IMS(イムス)グループを利用されるみなさまの診療相談、人間ドック等で健診を受診された方の二次健診窓口、医療・介護の相談を受けつけるインフォメーションセンターとして、「イムス総合サービスセンター」を設立いたしました。当センターでは、IMSグループがみなさまに提供できる先進医療をご紹介させていただきます。

ご相談内容(例)

- それぞれの治療を専門とする医療技術のご提供
- 特殊な診療などを実施しているIMS医療機関の紹介
- 医療や福祉に関する情報提供
- 健診受診後の二次健診のご相談
- 老人保健施設等のご紹介
- お近くのIMS医療施設のご紹介

上記以外の医療・介護に関わるご相談も、お気軽にご相談いただければ対応させていただきます。

お問い合わせ先

イムス総合サービスセンターへのお問い合わせは、
来訪もしくは、お電話かメールにてご連絡ください。

0800-800-1632

※「050」からはじまるIP電話および国際電話からはご利用いただけません。

03-3989-1141(代表)

受付時間/平日8:30~17:30 土曜日8:30~12:30(日祝・年末年始休み)

E-mail:gscenter@ims.gr.jp

IMSグループ イムス総合サービスセンター

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビルディング8F TEL:03-3989-1141 FAX:03-3989-1225

板橋中央総合病院 地域広報誌
PLAZA IMS(プラザ イムス) Vol.36 初夏号
発行:板橋中央総合病院 地域健康相談室
発行日:2013年6月
IMSグループ 医療法人社団 明芳会
板橋中央総合病院
〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-12-7
TEL.03(3967)1181

— 理念 —

安全で最適な医療を提供し、
「愛し愛される病院」として社会に貢献する。

— 基本方針 —

- 1.急性期病院として1人でも多くの患者さまのニーズに応えるために全力を尽くす。
- 2.他の組織や施設と密接に連携してシームレスな医療を構築し、地域のニーズに応える。
- 3.接遇マナーとコミュニケーション能力を備えた職員を尊重し、かつ育成する。

IMSグループ 広報誌 プラザイムス

PLAZA IMS

プラザイムス 初夏号 2013/6月 Vol.36

板橋中央総合病院

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気になる情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

ごあいさつ

2013年4月より副院長に就任いたしました。外科および救急部を中心に担当させていただきます。私は大学卒業後大学病院勤務を皮切りに20年以上にわたって癌や腹部救急疾患などを扱う外科診療に従事してまいりました。専門分野は消化器外科で、その中でも最も難治性とされる肝胆膵領域癌です。2004年に当院着任後は消化管穿孔や腸閉塞、虫垂炎などの腹部救急疾患の診断、治療にも積極的に携わってまいりました。今後は今までの経験を生かして当院のERおよび救急医療体制の整備、発展にも力を注ぎたいと考えています。当院は24時間手術可能な最新鋭の手術室、ICU、CCU、人工透析設備を有し、城北地区、埼玉県南部の救急医療の一翼を担う高度2次救急指定病院です。従って、その課せられた責任は多大なるものがあると考えています。今困っている患者様を助ける救急医療はまさに医療の原点であり、当院の目指すべき方向でもあります。多くの地域の皆様に当院を利用いただき、満足していただけるよう尽力する所存です。どうぞよろしくお願ひします。



副院長/救急主任部長
畑中 正行

C O N T E N T S

2p

G館放射線治療センターのご紹介

平成25年秋 放射線治療開始!!

3p

破碎治療のご紹介

体を切らず・傷めず、体外衝撃波結石破碎治療を行っています

4p

減量手術のご紹介

肥満の外科的治療! 減量治療を始めました!!

5p

耳鼻咽喉科手術のご紹介

看護の日イベントのご紹介

6p

地域医療連携室のご紹介

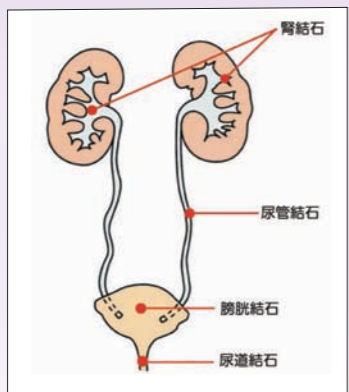
イムス総合サービスセンターのご紹介

破砕治療のご紹介

腎・尿管結石や胆石でお悩みの方へ当院では体を切らず・傷めずに結石だけを砕く、体外衝撃波結石破砕治療 (ESWL) を行っております。

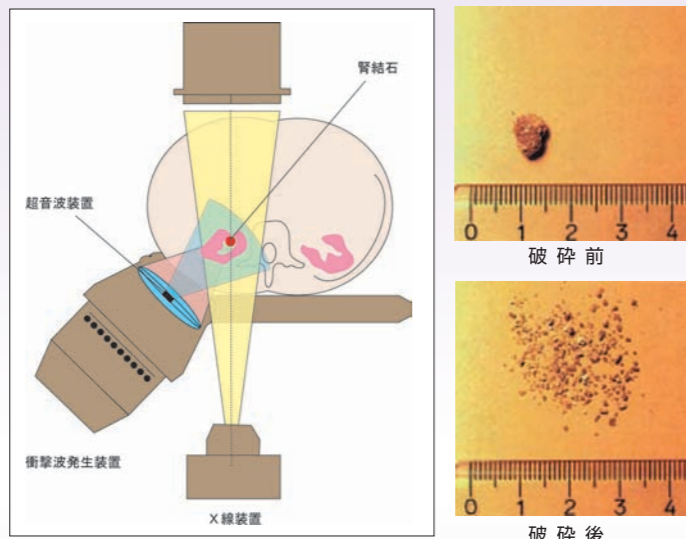
腎・尿管結石とは?

腎臓から尿管・膀胱・尿道に至る尿の通り路に結石ができる病気で、食生活の欧米化にともない増加しています。こうした尿路結石の大部分は腎臓で作られます。約8割は小さいうちに尿と共に自然に排出されますが、残りの2割は腎臓や尿管などに留まったまま大きくなり腰や腹部の激しい痛みや血尿などの原因となります。放っておくと腎臓の機能が低下することもあります。



体外衝撃波結石破砕治療の特徴

1. 体に傷つきません
2. 1時間以内で終わります
3. 痛みがほとんどありません
4. 副作用・後遺症がほとんどありません
5. 再発の場合の治療法としても最適です



当院導入の結石破砕治療ドルニエDelta II

平成25年4月より最新型の体外衝撃波結石破砕装置を導入しました。当院が導入した装置は、体外衝撃波結石破砕治療 (ESWL) のバイオニア、ドルニエ社が開発した最新型の装置です。新開発の衝撃波発生装置により、治療中の痛みがほとんどありません。また、結石に焦点を合わせる操作も改善され、より早く効果的な治療ができます。



体外衝撃波結石破砕治療 (ESWL)とは?

音波の一種である衝撃波を体の外から結石に向けて照射し、筋肉や他の臓器を傷つけることなく、結石のみを細かく破砕する最新の治療法です。砂状に破砕された結石は尿とともに自然に体外に排出されます。排出までの時間は患者さまによって異なりますが、多くは数日から1~2週間程度です。

お問い合わせ先 腎・尿管結石：泌尿器科外来 胆石：外科外来 TEL: 03-3967-1181(代表)

減量手術のご紹介

肥満の外科的治療! 減量手術を始めました!

減量手術とは?

減量手術とは肥満に対する外科的治療方法です

昨今のテレビなどの特集ではダイエット方法のひとつのように紹介されていますが、本来は命にかかわるような重篤な肥満患者さま向けの高度な医学的治療です。減量手術とは薬をして痩せるための手術ではなく、患者さまの命を守るための手術です。注意して頂きたいことは、減量手術は脂肪吸引ではな

いということです。手術によって胃を小さくして食べる量や食欲を減らしたり、小腸に迂回路を作って吸収量を減らします。当院では腹腔鏡下手術を行います。腹腔鏡下手術は、キズが小さく仕事復帰が早いことや、合併症率が低いなどのメリットがあります。

手術方法イメージ

	摂取量制限+消化吸収制限		摂取量制限のみ
	胃バイパス術	スリーブ・バイパス術	袖状胃切除 (スリーブ胃切除術)
体重減少	とても良い		良い
糖尿病改善効果	とても良い		良い
その他	胃がんのリスクの高い方は不可能	比較的大がかりな手術	長期的な治療効果は不明

開腹手術と腹腔鏡下手術の比較

	開腹	腹腔鏡
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・キズが大きく痛みが強い ・合併症率が高い (縫合不全など) ・体型などによっては不可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・キズが小さく仕事復帰が早い ・合併症率が低い ・腹腔内癒着が強い例では不可能 ・出血などの緊急時は開腹手術に

適応になるのはどんな方?

- 年齢は18歳から65歳まで。
- 二次性(ホルモン異常による)肥満が否定されている。
- BMIは35以上(糖尿病などの併存疾病の治療が主目的の場合は BMI32以上)。
- これまで十分に頑張ってきたが「自分ではコントロールできない」と実感している。
- 「肥満」を自身の問題点として受け入れ、自身で克服する心構えができています。
- 減量手術の目的や注意事項、合併症のリスクを十分に理解できる。
- 家族の方の同意が得られている。
- 合計で1ヶ月程度の休みが確保できる。

BMI (体重kg ÷ 身長m ÷ 身長m) 35以上の例
1.55mの方: 84.1kg以上
1.7mの方: 101.2kg以上
1.85mの方: 119.8kg以上

公開講座を実施しました!

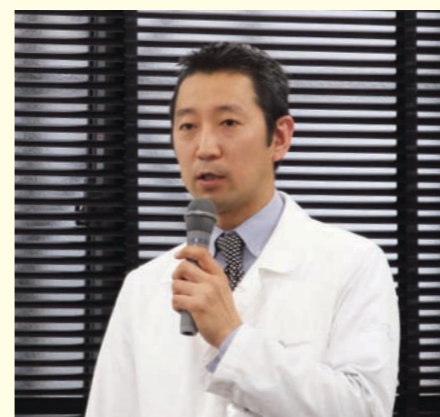
減量手術についての正しい知識と理解のため、腹腔鏡手術の名医である当院外科の黒崎哲也医師による公開講座を実施しました。約1時間の講義の後の質疑応答では色々な質問が飛び交い、黒崎医師はそのひとつひとつの質問に対して丁寧に解説を行いました。約30名の方にご参加頂き、非常に熱い講義となりました。

タイトル: 肥満の外科的治療 ~メタボを手術で治す!!~ 「減量手術」について

講師: 外科主任部長/腹腔鏡手術センター 副室長 黒崎哲也医師
実施日時: 2013年4月12日(金) 15:00~16:00

場所: 当院講堂 参加人数: 31名

お問い合わせ先 外科外来 (G館 1階) TEL: 03-3967-1181(代表)
減量手術にご興味のある方は、当院外科外来 火曜日午後の黒崎哲也医師(予約制)をご受診ください。



耳鼻咽喉科手術のご紹介

耳鼻咽喉科手術を始めました!

アレルギー性鼻炎、鼻中隔彎曲症、肥厚性鼻炎、甲状腺腫瘍などでお困りの方は耳鼻咽喉科外来までお問い合わせください。

くしゃみ・鼻水・鼻づまり・頭重感などの辛い症状を手術によって改善します。

アレルギー性鼻炎 (特に鼻水)
経鼻腔の翼突管神経切除術
入院日数: 5日間
費用(3割負担分): 【両側】210,000円、【片側】132,000円

鼻中隔彎曲症
鼻中隔矯正術
入院日数: 1泊2日
費用(3割負担分): 60,000円

肥厚性鼻炎
粘膜下鼻甲介骨切除術
入院日数: 1泊2日(鼻中隔矯正術と併施)
費用(3割負担分): 81,000円

甲状腺腫瘍
(1)甲状腺部分切除術・甲状腺腫摘出術 (2)頸部郭清術
入院日数: (1)(2)ともに7日間
費用(3割負担分): (1)【両葉】120,000円、【片葉】112,000円 (2)【両側】177,000円、【片側】150,000円

お問い合わせ先 耳鼻咽喉科外来 TEL: 03-3967-1181(代表)

看護の日イベントのご紹介



毎年5月12日は「看護の日」です

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、旧厚生省により制定されました。そして12日を含む週の日曜日から土曜日までが「看護週間」となっており、気軽に看護にふれることのできるイベントが各地で行われます。板橋中央総合病院でも毎年看護の日のイベントを実施しています。今年は天候に恵まれずにとっても残念でしたが、身長・体重測定や血圧測定、栄養相談やお薬相談を行いました。

実施日時: 2013年5月11日(土) AM 10:00~PM 12:30
場所: スーパー三徳志村店

